しえいくはんず 853

調布市男女共同参画推進センター ってどんなところ??



男女共同参画推進センターってこんなところ♪♪

①男女共同参画推進センターってどんなところ?

男女共同参画とは、性別にかかわらず、かけがえのない個性を 生かし、一人ひとりが自分らしく生きられ、「協力しあって仕事も 家庭も大事にする」といった柔軟な考え方が受け入れられる社会 をめざすことです。



男女共同参画推進センターは、こうした男女共同参画を推進し、だれもが自分らしい生き方を選択できるとともに、多様な生き方を認め合い、仕事や子育て、 介護など生活の調和が図られた社会の実現をめざす拠点施設です。

○ □男女共同参画推進センターでなにができるの?

(つながりたい・参加したいとき)

「フォーラムしぇいくはんず」に参加 市民の交流やネットワーク活動の場 として男女共同参画社会の実現をめ ざす市民グループへの活動の場や情 報の提供、市民グループ間の交流を 推進しています。

(ほっとくつろぎたいとき

ほっとサロン・しえいくはんず 専門家を交えて、テーマごとに、少 人数で話し合ったり、情報交換がで きる場です。

(学びたい・知りたいとき)

男女共同参画に関連する……

- 講座や講演会、イベントの開催
- 図書・雑誌・情報コーナー

(相談したいことがあるとき

女性のための相談(面談/電話)

- •生きかた相談
- 働く女性の人生相談
- 法律相談
- ヘルスケア相談
- •仕事&生活サポート相談

つながりたい・参加したいとき

調布市男女共同参画推進フォーラム しぇいくはんず

「男女共同参画推進フォーラム しぇいくはんず」は 男女共同参画の視点 をもったさまざまな市民団体が集まり、男女共同参画推進センターと一緒につくるイベントです。

みんなとつながる交流の場として、毎年テーマを決めて開催しています。









~フォーラムしぇいくはんずの目的~

- 男女共同参画推進センターにて市民が自主的に活動できる機会を提供すること
- 男女共同参画社会の実現にむけてさまざまな活動をしている団体が、講座・講演会・ワークショップなどのイベントを通じ交流・連携することで、 地域のネットワークづくりに結び付けていくこと
- フォーラムを通じて、男女共同参画の考え方に気づいてもらうとともに、 センターが男女共同参画社会の実現を図るための拠点であることを知っ てもらう機会にすること



学びたい・知りたいとき

講座・講演会・イベントの開催

男女共同参画に関するさまざまなテーマを取り上げています。

たとえば…

- ジェンダー平等や多様な生き方に関する講演会
- 子育てママやパパ向け講座
- DV(デート DV) やハラスメントに関する講座
- 女性の健康問題について理解を深める講座

etc….



パープルリボン・プロジェクト in ちょうふ

毎年 11 月に、女性に対する暴力をなくす運動 (パープルリボン・プロジェクト) として、パネル展、市民とつくるオブジェの展示、関連講座を実施しています。 2021 年度は「DV と性暴力」をテーマに「ブックフェア」、「パネル展」、「フクロウのオブジェ」の展示、関連する講座を実施しました。







ブックフェア

パネル展

フクロウ展

通信「しぇいくはんず」

センター通信「しぇいくはんず」を 定期的に発行しています。「知らなかっ た」ことが「なるほど!」となるように、 男女共同参画推進に関連するトピック スをわかりやすくお伝えしています。



学びたい・知りたいとき

図書・雑誌・情報コーナー



男女共同参画推進センターでは、図書や雑誌の閲覧・貸出を行っています。 また、 男女共同参画に関わる資料、パンフレット、チラシ等があります。







◎貸出冊数:1人3冊まで(本/利用者登録が必要です)

◎貸出期間:2週間(貸出延長は1回まで可、電話可)

※雑誌の最新刊、行政資料、禁帯出マークの図書は貸出し不可

◎貸出受付時間:午前9時~午後8時 ※休館日を除く

◎利用者登録の方法:氏名・住所・生年月日が確認できる書類

(免許証・保険証等) を提示のうえ、市民プラザ

あくろす受付にて手続き



ほっとくつろぎたいとき

ほっとサロン・しぇいくはんず

「ほっとサロン・しぇいくはんず」は、あらゆる世代の方がたが安心して話せる場として、少人数で開催しています。サロンによっては毎回テーマを変えたりと、その都度、参加者を募集しています。現在、3つのサロンを開設しています。

「女性のヘルスケア・サロン」

女性の心身の健康に関するテーマを中心に、参加者が悩みや経験を話したり情報交換ができるおしゃべりひろばです。助産師のファシリテーターが進行します。

「あなたの"働きたい!"を考えるサロン」

これから働きたい人や仕事にブランクのある人同士で、仕事や職場の人間関係などの不安を話し合い、一歩踏み出すためのサロンです。キャリアコンサルタントのファシリテーターが進行します。

「みんなで語ろう!シングルマザーズルーム|

シングルマザーやひとり親になることを考えている女性同士で、子育て、 仕事、生き方などを安心して語ることができる場です。シングルマザー のファシリテーターが進行します。

保 育(無料)



講演会、講座、サロンの開催や各種相談時に、 保育室でお子さんのあずかり保育を行ってい ます。

対象:1 歳以上就学前まで

(若干名、事前申し込み制)

相談したいことがあるとき

男女共同参画センターでは「女性のための相談」を行っています。 1人で悩まないでご相談ください。

予約方法

電話・メール・センター窓口

相談の日時・ 空き情報はこちら

電 話▶042-443-1213

メール danjyo@w2.city.chofu.tokyo.jp



- 女性の生きかた相談(1回50分・要予約)
- 女性の生きかた電話相談 (予約不要) 専用 ▶ 042-443-1233
- ●働く女性の人生相談(1回50分・要予約)

自分自身のこと、家族のこと、職場や周りとの人間関係、夫や恋人からの暴力など の不安で悩んだとき、女性心理カウンセラーが一緒に考えます。

● 女性のための法律相談(1回30分・要予約)

離婚、夫婦や親子のこと、女性への暴力、働くことをめぐるさまざまな悩みや疑問など法律上の問題でお困りのとき、弁護士が相談に応じます。

● 女性のヘルスケア相談(1回40分・要予約)

育児中の悩み、思春期から更年期までの身体や性の悩みなどを助産師が相談に応じます。

● 女性のための仕事&生活サポート相談(1回50分・要予約)

働きたいけれど子育てとの両立が心配、職場での人間関係に悩んでいる、キャリアアップしたいなど、働くことにかかわる悩みの解決にむけて、キャリアカウンセラーがお手伝いします。

※相談員は全員女性です。

生理用品の配布

男女共同参画推進センターでは、防災備蓄品を活用して、必要な方に生理用品をお渡ししています。

窓口で直接お声かけいただくか、窓口に配架している チラシまたはチラシのデータ (市 HP から保存可) を提示し てください。

市内下記場所でも配布しております。

期 間:通年配布。前回のお受け取りから1か月程度で再度お受け取りができます。

対 象 者:市内在住または在学で、経済的理由などにより生理用品を用意すること

が困難な方

費 用:無料

(お持ち帰り用のマイバッグをお持ちください)

配布場所:男女共同参画推進センター

生活福祉課・子ども家庭課(市役所3階)

社会福祉協議会(総合福祉センター1階)



調布市男女共同参画推進センター

月〜金曜日 8:30~17:00 (土日祝日、休館日、年末年始を除く)

TEL: 042-443-1213 FAX: 042-443-1212

メール: danjyo@w2.city.chofu.tokyo.jp

URL https://chofu-danjyo.jp/

T 182-0022

調布市国領町 2-5-15

コクティー市民プラザあくろす3階



発行:調布市男女共同参画推進課